

ae 社協だより たるい

平成26年8月1日

編集発行
垂井町福祉会館内
垂井町社会福祉協議会
TEL 23-3335
FAX 22-2714

第31回垂井町社会福祉大会を開催しました

たくさんのご参加ありがとうございました



吉本新喜劇座長として一世を風靡した故・岡 八朗さんの長女でゴスペル歌手としてご活躍中の市岡裕子さんをお迎えし、「悲しみの中に希望を持って生きる大切さ」～心の幸せを求めて～をテーマにお話しいただきました。

おもな内容

- 第31回垂井町社会福祉大会
- いきいきふれあいサロンにご参加ください
- 平成26年度事業計画・予算
- 社会福祉協議会各事業所のご案内
- 平成25年度決算のあらまし
- 日赤社資、善意のご寄付
- 福祉推進員及び
近隣ボランティア研修会 東日本大震災義援金へのご協力
各地区ささえあい連絡会総会 ありがとうございます
- 役員紹介
- 心配ごと相談
- 身体障がい者デイサービスのつどい
- ひとり暮らし高齢者のつどい
- 災害ボランティアコーディネーター養成講座



第31回

垂井町社会福祉大会

ささえあいの福祉をめざして

7月5日(土)、60人余りの参加を得て垂井町文化会館にて、第31回垂井町社会福祉大会を開催いたしました。

式典後、吉本新喜劇座長として一世を風靡した故・岡八朗さんの長女でゴスペル歌手として活躍中の市岡裕子さんにご講演いただきました。

「悲しみの中に希望を持って生きる大切さ」～心の幸せを求めて～と題し、ご自身の壮絶な人生体験をもとに、親子・家族の絆や自分らしく生きる大切さなどについて、わかりやすくお話いただくとともに、ゴスペルソングをご披露いただきました。

また、童謡を唄おうによる合唱、手話サークル・泉の会による手話コーラス、フラダンスの会によるフラダンスが披露され、会場から大きな拍手が送られていました。



表彰を受けられたみなさん

(敬称略・順不同)

表彰状

●福祉施設職員として多年にわたり献身的に職務に精励されている。
所 志保 長谷部明日香

●ねたきり等の高齢者を献身的に介護されている。
千神昭士 早崎憲子

●身体障がい克服し、自立顕著である。
清水正春

感謝状

●長年、福祉施設の利用者の頭髪カットを無償で行い、その功績は顕著である。
櫻田清子



表彰式。当日は、不破中学校と北中学校の生徒さんにボランティアとしてお手伝いいただきました。



手話通訳・要約筆記

大会当日は、山根晴美さん、川口教子さん、西村由紀さん、秋田義彦さん(順不同)に手話通訳でお世話になりました。

また、パソコン情報保障おがきの皆さんには、パソコン要約筆記でお世話になりました。



ゴスペルソングをご披露いただく市岡さん

童謡を唄おう



介護予防のため、月に2回童謡を楽しむ童謡を唄おう「かえるの合唱団」の皆さんによる合唱や合奏。

♪ふるさと ♪ ドンパン節 (替え歌)
♪ 四季の歌

活動展示

福祉協力校
ボランティア団体
福祉施設



福祉協力校やボランティア団体、福祉施設による活動紹介パネルや作品を展示いただきました。

ふれあい・ささえあい
皆さんにご参加いただきました

フラダンス



フラダンスによる介護予防に取り組む皆さんによるフラダンス披露

♪ カイマナハラ
♪ パイナップル・プリンセス

手話コーラス



手話サークル・泉の会の皆さんによる手話コーラス

♪ 野に咲く花のように



ありがとうございました
第31回垂井町社会福祉大会
実行委員会の皆さんにお世話
になりました。

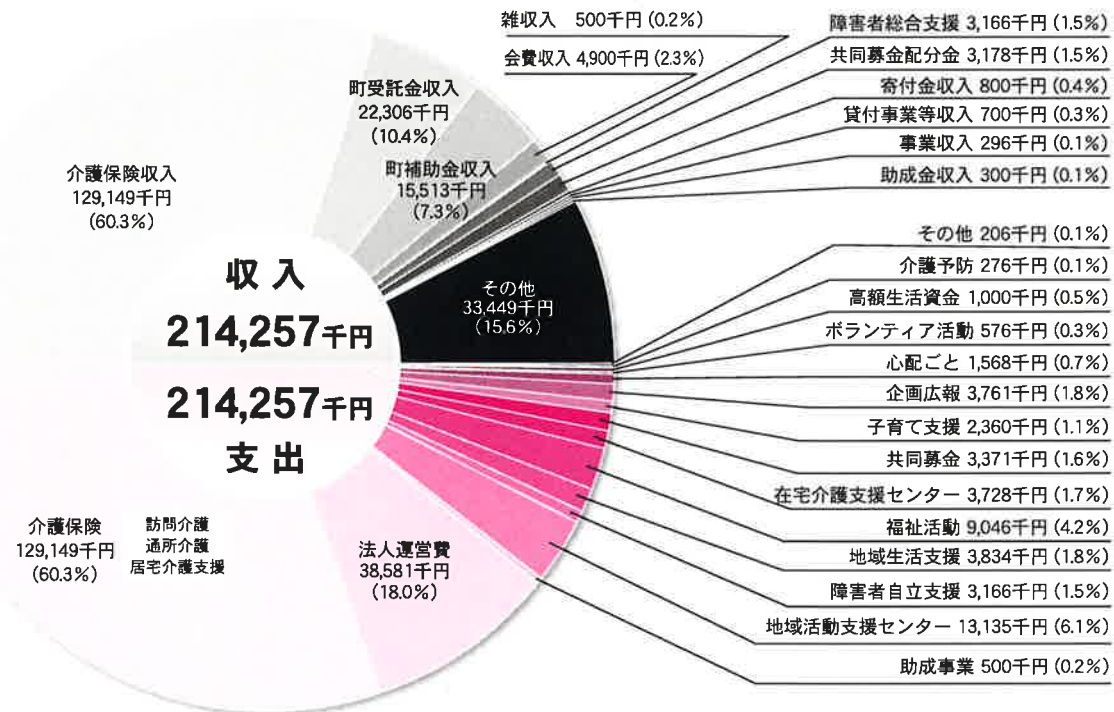
平成26年度事業計画・予算

「会員(町民)ニーズに沿った地域福祉活動の効果的な取組み」を基本方針とし、次の重点目標を掲げ、平成26年度事業計画と収支予算をたてました。

(事業計画・予算は、理事会・評議員会で協議され決定されています。)

平成26年度 重点目標

- | | |
|------------------------|--------------------|
| (1) 会員(町民)ニーズの把握 | (6) 行政、関係機関との連携強化 |
| (2) 会員(町民)への福祉サービスの向上 | (7) 共同募金配分等の効果的配分 |
| (3) 情報公開の推進 | (8) 地区まちづくり協議会との協働 |
| (4) 人材育成(ボランティア、社協職員) | (9) 個人情報管理の適正化 |
| (5) 業務の効率化(規程類の見直し、整備) | (10) 会費募集の改善 |



法人運営事業

- ・理事会・評議員会の開催
- ・苦情解決
- ・社協会員募集

福祉活動事業

- ・地区ささえあい連絡会支援
- ・ワークキャンプの開催
- ・福祉機器貸出事業
- ・福祉推進員活動
- ・地域福祉見守り
- ・ヘルストロン設置
- ・高齢者ひとり暮らし、障がい者のつとめ開催

介護保険事業

- ・居宅介護支援
- ・訪問介護(介護予防)
- ・通所介護(介護予防)
- ・介護認定調査

心配ごと相談事業

- ・心配ごと相談
- ・法律相談、結婚相談
- ・西濃地区結婚相談員連絡会
- ・出会いのつとめ参加

企画広報事業

- ・社協だよりの発行
- ・社会福祉大会の開催
- ・戦没者追悼式の開催
- ・ホームページの管理・運営

介護予防事業

- ・食の自立支援(配食サービス)
- ・生活管理指導員派遣事業
- ・介護予防フラダンス、童謡を歌う会
- ・いきいきふれあいサロンの推進

ボランティア事業

- ・ボランティアの登録、斡旋
- ・ボランティア養成講座
- ・手話教室
- ・ボランティア保険加入促進
- ・ボランティア団体育成
- ・ボランティア団体連絡会の運営

共同募金配分事業

- ・共同募金運営の実施
- ・高齢者福祉事業
- ・障害者(児)福祉事業
- ・児童福祉事業
- ・給食サービス事業
- ・サロン事業

障害者総合支援

- ・居宅介護事業
- ・重度訪問介護
- ・通所介護(基準該当)
- ・移動支援事業

子育て支援

- ・子育てふれあいサロンの開設
- ・コミュニティママ子育てサポート
- ・子育てコンサルタント

在宅介護支援センター

- ・相談・助言
- ・各機関との連絡調整

地域活動支援センター

- ・けやぎの家管理、運営

助成事業

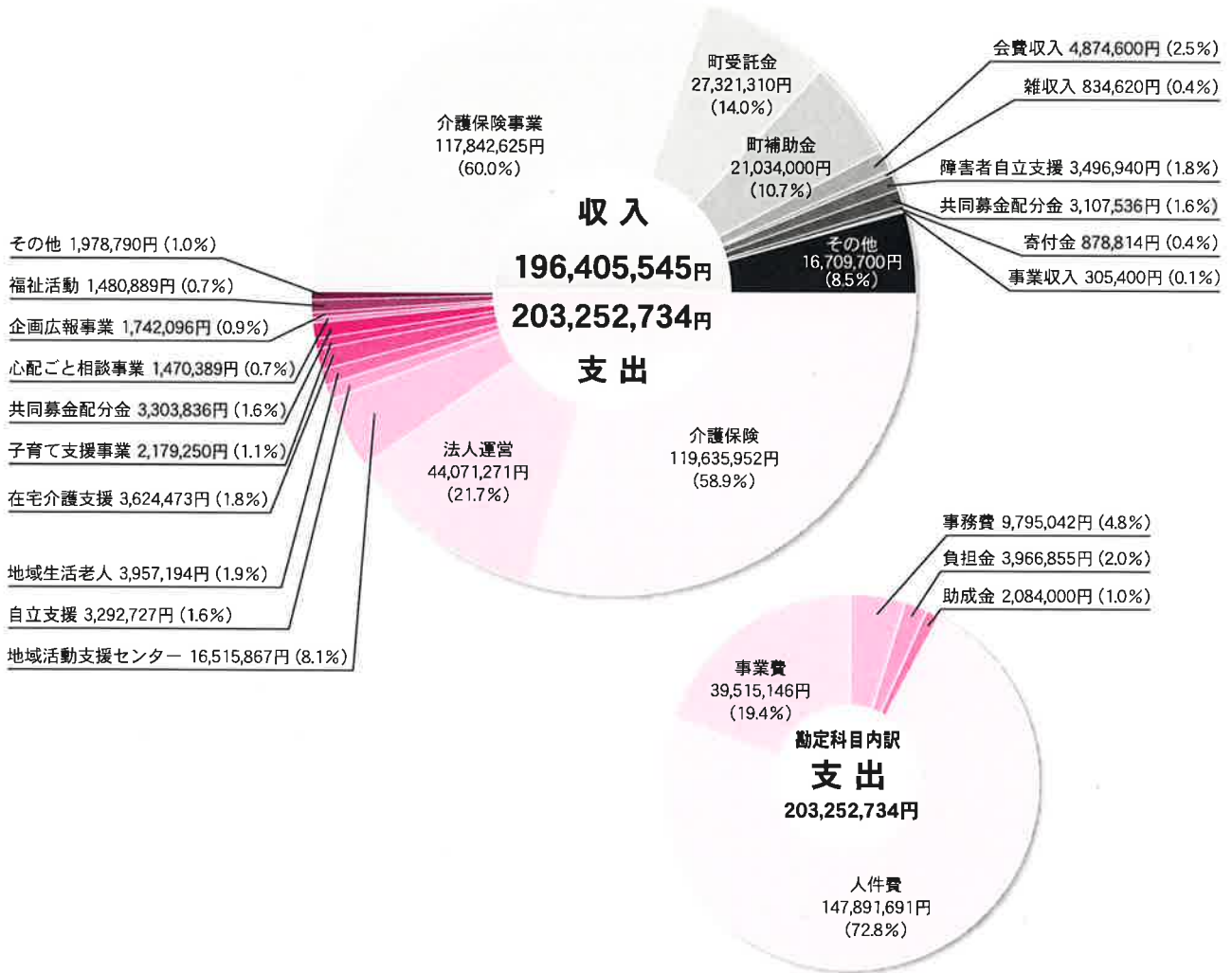
- ・福祉協力校への助成

その他の事業

- ・日常生活自立支援
- ・生活福祉資金の貸付

平成25年度決算あらまし

「みんなで支え合って暮らせる町」をめざして、地域のみなさんの積極的な参加を得て、地域福祉活動や介護予防活動を進めるとともに、介護保険事業所として在宅支援に努め、安心して暮らせる町づくりにむけ地道に活動を展開しました。



貸借対照表 (平成26年3月31日)

資産の部		負債の部	
流動資産の合計	33,848,281円	流動負債	13,443,252円
預貯金	11,635,990円	未払金	7,663,699円
未収金	22,212,291円	預り金	329,553円
前払金	0円	賞与引当金	5,450,000円
固定資産合計	105,290,022円	固定負債	58,333,938円
基本財産	1,000,000円	退職給与引当金	58,333,938円
その他の固定資産	104,290,022円	負債の部合計	71,777,190円
車両運搬具	2,426,451円	純資産の部	
器具及び備品	2,673,421円	基本金	1,000,000円
長期貸付金	2,713,000円	その他の積立金	36,328,800円
退職共済預け金	60,148,350円	次期繰越活動収支差額	30,032,313円
積立預金	36,328,800円	純資産の部合計	67,361,113円
資産の部合計	139,138,303円		
		負債及び純資産の合計	139,138,303円

地域の力でふだんのくらしをしあわせに

各地区ささえあい連絡会総会

地域の方で自身が地域の課題を共有し、共に支え合い、助け合って、地域みんなが安心して暮らせるまちづくりを進めるため活動いただいている各地区ささえあい連絡会では、先ごろ、今年度総会が行われました。

岩手地区では、岩手地区ささえあい連絡会を発展的解散し、その活動を岩手地区まちづくり協議会へと引き継ぐことが総会にて決められました。

今後もより一層の地域福祉推進活動が、各地区において、ささえあい連絡会やまちづくり協議会により進められることを願っております。



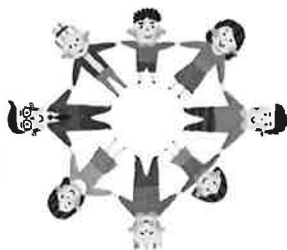
これらの事業の一部は、岐阜県共同募金会の配分を受けて実施しています。

福祉推進員及び近隣ボランティア研修会

4月、町内の福祉推進員と近隣ボランティアの皆さんにご出席いただき、地区ごとに研修会を開催いたしました。

研修会では、本会より、福祉推進員や近隣ボランティアの皆さんに期待される役割や活動事例等についてお話をさせていただき、地域福祉推進における役割や、地域での見守り活動の重要性について理解を深めていただきました。

当日は、各地区の民生委員・児童委員の皆さんにもご出席いただき、研修を受けられた福祉推進員と近隣ボランティアの皆さんにご紹介させていただきました。



地域の福祉課題解決のため、お力をお貸しいたきますとともに、各地区ささえあい連絡会の活動等でご活躍いただきたいと願っております。



地域にひろがるいきいきふれあいサロンの輪

町内各所でいきいきふれあいサロンが開催されています。

いきいきふれあいサロンは、家に閉じこもりがちな高齢者の方やひとり暮らしの方などが歩いて行けるような場所につどい、生きがいつくりや健康づくり、閉じこもり防止などを目的に、参加者と地域のボランティアさんが一緒に企画・運営しながら、楽しく、気軽に茶話会やレクリエーションなどで楽しんでいただく活動です。また、定期的な安否確認の場として地域での支え合い・助け合い活動にとって大切なものの一つとなっています。

サロンに参加されたことのない方もお友達やお知り合いをさそって、ぜひご参加ください。

各所で行われておりますサロンの日程等の詳細につきましては、社会福祉協議会にお問い合わせください。

また、新しくサロンをはじめてみたい、サロン運営ボランティアをやってみたいなど、サロンにご興味がある方がいらっしゃいましたら、お気軽に社会福祉協議会にご相談下さい。

サロン交流会においでください

社会福祉協議会では、下記のとおり、サロン交流会を開催いたします。

サロンを運営されている方はもちろん、サロンにご興味のある方等にお集まりいただき、交流や情報交換等を行っていただく予定です。
ぜひご参加ください。

記

- ・日 時／平成26年8月27日（水）
午後1時30分～
- ・場 所／垂井町福祉会館
- ・その他／詳しくは社会福祉協議会まで



監事	岩田 素衛	片岡 兼男	近藤 光章	秋田 義彦	安田 信一	藤井 洌	渡邊 久江	桑原 輝夫	太田 英紀	富田 政美	鈴木 準二	栗田 利朗	中川 満也	渡辺 眞悟	山田 紘徳	中村 義孝	
理事	岩田 則夫	川瀬 清夫	富田 祝江	太田 厚	大野 哲男	飯沼 千代子	酒井 孝子	松原 裕子	渡邊 直文	古川 英治	山田 利夫	竹嶋 正己	久世 哲男	中島 貞夫	中村 祥子	宇都宮 精秀	丹羽 豊次
評議員	町田 正博	長澤 敏郎	桐山 弘美	多和田 節子	三浦 和真	子安 祐子	中橋 昇	高木 正弘	藤塚 陽子	飯沼 清志	高木 昭子	小田嶋 宏	栗田 一義	山元 さつき	桐山 利秀	島崎 信次	多賀 勇次郎

理事、監事、評議員のみなさんを紹介いたします。
(敬称略)

役員紹介

身体障がい者テイサーサービスのつどい

6月22日(日)、垂井町テイサーサービスセンターにおいて、身体障がい者テイサーサービスのつどいを開催しました。

ご来賓の方々によるごあいさつをいただいた後は、入浴や足湯、参加者同士の交流などで楽しんでいただきました。

皆さんで昼食を楽しんでいただいた後は、音楽療法士の渡辺登喜子さんと藤井恵子さんのご指導のもと、会場の皆さんで楽器を使って演奏したり、歌いながら体操をしたりして、音楽を楽しみながら心身をリフレッシュしていただきました。

本事業実施にあたっては、各地区身体障がい者相談員の皆さんにお世話になりました。ありがとうございました。



この事業は、岐阜県共同募金会の配分を受けて実施しました。

ひとり暮らし高齢者のつどい

6月23日(月)、ボランティアグループ・つばき会の皆様にご協力いただき、文化会館において、ひとり暮らし高齢者のつどいを開催しました。

今回は、(公財)岐阜県教育文化財団より健康運動指導士の桐谷勝さんにおいていただいた健康体操をご指導いただきました。

いつまでも元気で暮らせるよう、ストレッチや筋力維持のための体操等を楽しく教えていただきました。

その後、昼食をはさんで、つばき会の皆様によるビンゴゲームや歌遊びでひとときを過ごしていただき、参加された皆さんには、楽しい一日をお過ごしいただきました。



健康体操をご指導
いただいた桐谷さん。



当日ご協力いただいた、
ボランティアグループ
・つばき会の皆さん。

この事業は、岐阜県共同募金会の配分を受けて実施しました。

災害ボランティア コーデイネーター養成講座

6月11日(水)、6月19日(木)、6月30日(月)の3日間にわたり、災害ボランティアコーデイネーター養成講座を開催しました。

第1日目には、防災士の西田重成さんにおいていただき、災害や災害ボランティアについて教えていただいた後、災害図上訓練(DIG)をご指導いただきました。

第2日目には、日本赤十字社岐阜県支部の救急法指導員清水剛さんに救急法基礎講習をご指導いただきました。

最終日には、災害ボランティアセンターの設置・運営訓練に参加いただき、災害時のボランティア・コーデイネーターを体験いただきました。受講者の皆さんは、3日間とも熱心に受講され、29名の方が修了証を受け取られました。災害ボランティアコーデイネーターとしてのご活躍が期待されます。





垂井町デイサービスセンターです

垂井町デイサービスセンターでは、入浴や昼食、機能訓練、人との交流等で1日を過ごすしていただき、ご利用者やそのご家族の精神的・体力的なご負担を軽減することによって、皆さまが日々の生活に楽しみや喜びを感じていただけますよう、そのお手伝いをさせていただいております。

施設の見学もうけたまわっておりますので、お気軽にお問い合わせください。



季節の行事も盛りだくさん



お体の状態に応じた入浴をしていただけます



●垂井町デイサービスセンター 垂井町986番地の1 ☎22-2767



垂井町社会福祉協議会の各事業所にお気軽にご相談ください

居宅介護支援事業所

在宅での介護に関する不安や介護保険制度についてお知りになりたいときなどお気軽にご相談ください。

介護保険のサービスをご利用になるためには、介護認定後、利用されるサービスの内容を具体的に盛り込んだケアプランをつくる必要があります。

当事業所では、介護支援専門員(ケアマネージャー)がご利用者の方の状況やご希望に応じて介護サービスご利用のための計画を作成し、お手伝いさせていただきます。

訪問介護事業所

介護保険で要介護と認定された方のお宅を訪問し、入浴、排泄、食事等の身体介護や調理、洗濯などの生活援助を行っております。

ホームヘルパーがお宅を訪問し、訪問介護計画にしたがった身体介護や生活援助を行います。

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

●お問い合わせ先
垂井町福祉会館内
垂井町1305番地の2 ☎23-3335

在宅介護支援センター

在宅介護支援センター垂井町社会福祉協議会では、垂井町地域包括支援センターや行政機関をはじめとする関係機関・団体などと連携をはかりながら総合相談業務を実施しております。

介護に関する問題だけでなく、高齢者の悩みごとや、寝たきりや認知症の方を抱えるご家族の悩みごとなど幅広い内容のご相談に対応しております。

お気軽にご相談ください。



地域活動支援センター・けやきの家へおこしくください

けやきの家では、事業所さまからの請負(外注)作業をはじめ、刺し子製品、ちりめん製品、紙ひもを使ったクラフト製品などオリジナル製品づくりに励んでおります。

センター内でオリジナル製品の展示と販売しておりますので、お気軽にお立ち寄りください。また、「こんな刺し子製品がほしい」などのご希望がございましたらお問い合わせください。



けやきの家オリジナル製品をぜひご覧ください。



●けやきの家
垂井町724番地の2 ☎22-3207

日本赤十字社社員・社資募集にご協力ありがとうございました

皆様のご協力により多くの社資を募ることができました。
皆様からのあたたかい社資は災害等救援活動や赤十字活動に生かされます。

募集実績 3,993,000円 (平成26年7月15日現在)

◆ 法人社資寄付者 ◆

㈲晃久工業	十六銀行㈱垂井支店	特定医療法人博愛会
株式会社伊吹LIXIL製作所	垂井町商業振興組合	医療法人不破ノ関病院
㈱大垣共立銀行垂井支店	東海労働金庫垂井出張所	マガイゾペール㈱垂井工場
大垣信用金庫垂井支店	ナブテスコ㈱岐阜工場	マルセパン㈱
クラブプラスチック㈱伊吹工場	西美濃農業協同組合垂井支店	ユニチカ㈱垂井事業所
㈱郷鉄工所	日本板硝子㈱	(順不同・敬称略)

心配ごと相談

利用は無料です。お気軽にご相談ください。

場所…垂井町福祉会館2階相談室
時間…午後1時から午後4時まで

	8月	9月	10月	11月
第1水曜日	6日	3日	1日	5日
第2水曜日	13日	10日	8日	12日
第3水曜日	20日	17日	15日	19日
第4木曜日 (法律相談、要予約)	28日	25日	23日	27日
第4土曜日 (結婚相談)	23日	27日	25日	22日

編集後記

先日までNHKで放送されていた深田恭子さん主演のドラマ「サイレント・プア」により、「コミュニティ・ソーシャルワーカー」という仕事や「社協」という組織のことが多くの方に知られるようになりました。

社協ってどんなものかよく分からないという方はとても多いと思います。かく言う私も、社協に入る前は、怪しげな団体だと思っていました。深田恭子さんのように地域の中に入っていくうちに社協を肌で感じていただけるようになるのかもしれない。

垂井町には、コミュニティ・ソーシャルワーカーは配置されていませんが、同じように、地域の中で懸命に努力する社協職員でありたいと思います。

あたたかい善意のご寄付 ありがとうございました

- 匿名様……………100,000円
- 垂井小学校環境福祉委員会様……………5,000円
- 匿名様……………100,000円
- 匿名様……………100,000円



社会福祉に役立ててくださいと寄付金をお持ちいただいた垂井小学校の児童さん

東日本大震災義援金へのご協力ありがとうございました

日本赤十字社及び岐阜県共同募金によります東日本大震災義援金には、皆様からあたたかいお気持ちをお寄せいただきありがとうございました。

本義援金募集受付は、去る平成26年3月31日に終了し、今後は、各県窓口へ直接ご寄附いただくこととなりました。

長期にわたりご協力を賜わり、誠にありがとうございました。

義援金総額 **20,184,269円**



この印刷物は、グリーン基準に適合した印刷資材を使用して、グリーンプリンティング認定工場が印刷した環境配慮製品です。



この広報紙は再生紙を使用しています。